

## 【蹴球部】13年振り9回目のインカレ優勝!!

全日本大学サッカー選手権大会で13年振りの優勝へ導いた高柳昂平(体育4)に大会を振り返ってコメントをもらいました。



大学に入学してからずっと日本一になることを目標に練習に励んでいましたが決勝戦で快勝したこともあり、優勝直後はあまり実感が湧きませんでした。応援してくれた方々の祝福の言葉や部員の喜んでる姿を見て、徐々に実感することができました。

今大会では筑波大学蹴球部が非常に結束しているのを感じました。日本一になれたのは、試合に出ている選手、応援やサポートをしてくれている部員全員が同じ方向を

向いて団結した結果だと思っています。結束力はチームに勢いをつけました。正直負ける気がしませんでした。そう感じていた部員は少なくないと思います。

後輩達には関東リーグ、総理大臣杯、インカレの三冠を期待しています。試合に出ている選手が多いため、小井土監督のもと、より「強い筑波」をつくりあげて欲しいと思います。

今後とも筑波大学蹴球部の応援よろしくお願いたします。



そして、新しいチームを引っ張っていく新主将の北川柊斗(体育3)に大会を振り返っての感想と、来年度に向けての意気込みを聞きました。



決勝戦は圧勝でしたが、今回のリーグはどうでしたか?

「今回のリーグ戦は、1~2試合連敗すると降格圏内に落ちてしまうくらい勝ち点がかかり接戦だったので、ずっと気が抜けなくて毎試合本当に必死でした。」

決勝戦ではいい時間帯に先制点を決めることができ、前半で3点取れたのはチームとしてとてもよかったです。以前3点差をひっくり返した試合があったので、3点取っていても安心することはなく後半も迎え、そのままの勢いで4点5点...と得点が決められたので気持ちよかったです。」

来年度はキャプテンとしてのシーズンになりますが? 「キャプテンとしてのプレッシャーはあまりないです。プレッシャーよりは、こういう立場に立たせてもらったので、助けてもらいながらいろいろなことに挑戦していきたいという楽しみな気持ちのほうが大きいです。

チームとしては新入生が入ってくると150人くらいに

なる大きいチームなので、全員と関わるのは難しいです、1人1人とちゃんと向き合っても少なからず自分を知ってもらえるようにしていきたいです。

チーム内での競争がいい方向にいくれば、それが全体の底上げにもなりますし、下のチームからどんどんTOPチームを目指すような気持ちをもってもらえるようなチームになって欲しいというのが願いです。」

来年度の目標は?

「優勝チームとしてのプレッシャーもありますが、もっと上を目指そうという楽しみのほうが大きいです。メンバーもほぼ変わらないので、自信を持っていけますが、それが過信になってしまうとことんやられてしまうのがチームスポーツなので、いい意味での自信をもって1試合1試合取り組まないといけない優勝は狙えないですね。優勝チームなので他のチームから対策もされるので、その対策以上の攻撃を見せて来年度はリーグ戦と夏の大会とインカレの3つを取りに行くのが目標です。」



## 筑波大学スポーツサポーターの皆様(平成28年4月~平成29年2月にご寄付を頂いた皆様)

TSAでは、個人、法人・団体様から寄付金の受付を行い、財源の確保に努めています。ご寄付をいただいたみなさまには、感謝の意を込めてご芳名を掲載させていただいております。(ご希望者のみ)

筑波大学アメリカンフットボール部後援会様

土屋真実様 窪田真二様 河合季信様 野崎礼史様 野崎芳恵様

岡崎聡志様 長尾和哉様 上野直人様

(平成28年4月~平成29年2月)

筑波大学特定基金につきましてはTSAウェブサイト <http://www.sports.tsukuba.ac.jp/association> をご覧ください。

記事URL: つくばスポーツオンライン  
<http://www.sports.tsukuba.ac.jp/>



■発行元: TSA 筑波大学スポーツアソシエーション  
URL: <http://www.sports.tsukuba.ac.jp/>  
TEL: 029-853-8093

# TSUKUBA SPORTS NEWS FLASH

## Vol.55 2016.12/5-2017.1/15

### 蹴球部 8-0の圧勝で13年ぶり9回目の日本一!!



## TOPICS

【蹴球部】13年ぶり9回目のインカレ優勝!!

中野誠也&北川柊斗がハットトリック!!

【バドミントン部】

全日本教育系学生バドミントン選手権大会

優勝者多数!

【女子サッカー部】関東リーグ1部昇格!

【その他】全日本ロープスキッピング選手権

藤田惇平がフリースタイルで優勝!



## 【男子アイスホッケー】

### 関東国公立一年生大会

△筑波大 2-2 △一橋大  
 △筑波大 1-1 △東京大  
 最終結果, 0勝0敗2分, 第4位

## 【男子サッカー】

### 全日本大学サッカー選手権

2回戦 ○筑波大 5-0 ●中京大  
 準々決勝 ○筑波大 2-1 ●関西大  
 準決勝 ○筑波大 3-0 ●阪南大  
 決勝 ○筑波大 8-0 ●日本体育大  
**最終結果, 優勝!!! (13年ぶり9度目!!)**



MVP 中野 誠也  
 ベストFW 北川 柗斗  
 ベストMF 西澤 健太  
 ベストDF 小笠原圭祐  
 ベストGK 阿部 航太

## 【女子サッカー】

### 関東リーグ入替戦

○筑波大 3-2 ●慶應義塾大

**1部昇格!!**

## 【水泳(競泳)】

### 13th FINA World Swimming Championships (25m)

金子 雅紀(院2)  
 男子50m背泳ぎ 準決勝 23.65 13位  
 男子100m背泳ぎ 準決勝 50.65 9位  
 男子200m背泳ぎ 決勝 1.49.18 3位  
 小林明日香(院2)  
 女子50mバタフライ 予選 26.63 21位  
 女子100mバタフライ 準決勝 58.28 16位  
 女子200mフリーリレー 決勝 1.47.90(3泳) 7位  
 女子200mメドレーリレー 決勝 1.39.79(4泳) 8位

## 【体操(ラート)】

### 全日本ラート競技選手権大会

男子総合  
 森本 修多(体操部) 第16位  
 女子総合  
 松浦 祐希(院2) 準優勝  
 瓜葉 汐里(体育2) 第8位  
 橘 智子(生資3) 第12位  
 渡辺 理沙(体育3) 第17位

## 【硬式テニス】

### 平成28年度関東学生新進テニス選手権大会

女子シングルス決勝  
 ●岩井 真優(体育1) 1-2 ○高橋 未来(立教大)  
 最終結果, 準優勝

## 【トライアスロン】

### カンフーマンジャパン 北関東ステージ

エイジ  
 岩崎 幹生(体育1) 1:16:19 21位  
 真保 智博(国際1) 1:20:02 43位  
 和間 雄司(物理2) 1:25:22 58位  
 エリート  
 中川 大輝(体育2) 1:30:27 29位

## 【男子バスケットボール】

### 第92回 天皇杯 全日本総合バスケットボール選手権大会

1回戦 ○筑波大 99-72 ●早稲田大  
 2回戦 ●筑波大 74-86 ○アルパルク東京

## 【女子バスケットボール】

### 第83回皇后杯全日本総合バスケットボール選手権大会

1回戦 ○筑波大 78-70 ●アカシヤクラブ  
 2回戦 ○筑波大 62-54 ●羽田ヴィッキーズ  
 3回戦 ●筑波大 62-90 ○アイシンAW

## 【バドミントン】

### 韓国マスターズ2016

ミックスダブルス  
 予選1回戦  
 ○三橋選手(日本大1)/加藤(体育3) 2-0  
 ●Na Sung Seung/Kim Se Eun(韓国)  
 予選2回戦  
 ○三橋選手(日本大1)/加藤(体育3) 2-0  
 ●Lee Hak Beom/Kim Min Ji(韓国)  
 本選1回戦  
 ●三橋選手(日本大1)/加藤(体育3) 1-2  
 ○Lu Ching Yao/Chiang Kai Hsin(台北)  
 女子ダブルス  
 本戦1回戦  
 ●加藤/柏原(体育3) 1-2  
 ○Chang Ye Na/Lee So Hee(韓国)

## 平成28年度全日本教育系学生バドミントン選手権大会

男子シングルス  
 馬場 湧生(体育3) 優勝  
 下川 大樹(体育2) 準優勝  
 男子ダブルス  
 馬場 湧生・牧野 佳大(体育3・2) 優勝  
 下川 大樹・西野 勝志(体育2・1) 準優勝  
 齊藤 洋平・春成 星哉(体育3・1) 第3位  
 女子ダブルス  
 柏原 みき・加藤 美幸(体育3) 優勝

## 【男子バレーボール】

### 平成28年度天皇杯全日本バレーボール選手権大会 ファイナルラウンド

1回戦 ●筑波大 1-3 ○トヨタ自動車サンホークス

## 【女子バレーボール】

### 平成28年度皇后杯全日本バレーボール選手権大会 ファイナルラウンド

1回戦 ○筑波大 3-1 ●仙台ベルフィーユ  
 2回戦 ●筑波大 0-3 ○岡山シーガルズ

## 【男子ハンドボール】

### 世界選手権 France Handball 2017

徳田新之介(体育3)  
 Group A ●JPN 29-39 ○RUS  
 ●JPN 19-31 ○FRA  
 ●JPN 24-27 ○BRA  
 ●JPN 25-26 ○POL  
 ●JAP 23-38 ○NOR  
 PRESIDENTS CUP ○JPN 37-26 ●ANG  
 ●JPN 29-35 ○CHI

最終結果, 21位

## 【男子ラグロス】

### 関東新人戦ウィンターステージ

●筑波大 1-3 ○東京理科大/城西大/淑徳大  
 ●筑波大 2-4 ○東京大  
 ●筑波大 1-4 ○中央大

予選敗退

## 【その他】

### 第12回全日本ロープスキッピング選手権

19歳以上の部  
 藤田 惇平 優勝  
 フリースタイル 2位  
 総合